



みえ 8 月号

特集

障がい者と共に働くことが
当たり前な社会をめざして



「県内の障がい者カフェ」や「アビリンピック（障害者技能競技大会）」で活躍する人たち

キーワードを本紙から探して
県産品を当てよう!

注目情報

あなたの一票を事業化につなげよう

「県民提案予算」の投票を実施中!

県では、県民の皆さんの発想や身近な問題意識を県の事業づくりに生かす「県民提案予算」を実施しています。寄せられた提案の中から県が選定したものについて、県民投票を行い、結果を踏まえて次年度の事業として検討します。

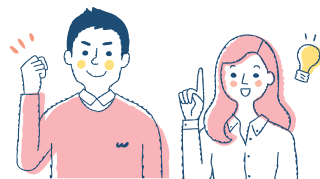
現在、「県民投票」を実施中です。県民の皆さんの視点を取り入れ、より良い県政を進めるため、ぜひご参加ください。

今年度の「応募アイデア」の詳細は
県ホームページからご確認ください



投票フォームはこちら▶

※電子メールでの投票もできます。
投票方法は県ホームページをご確認ください。



投票期間 8月16日(日)まで

投票資格 県内にお住まいの満15歳以上の人
※高校1年生に相当する年齢以上の人が対象です。
※三重県職員、三重県議会議員、暴力団関係者は投票できません。

投票回数 お一人あたり1回

※1回の投票で、3つのアイデアまで選べます。

参考

昨年度は、115件の提案があり
14件のアイデアが事業化されました!

- 三重県誕生 150 周年記念事業
- みんなで守る! こども性暴力根絶プロジェクト推進事業
- 若者世代にささる地産地消推進事業
- 特殊詐欺等の被害防止を図るための情報発信事業
- 自転車事故防止を図るため SNS 等を活用した広報啓発事業

ほか

障がい者と共に「?」ことが 当たり前の社会をめざして

正解者の中から抽選で5人に
「手延べめんセット」をプレゼント!

応募方法 応募は1人1回限り
次のいずれかでご応募ください。
■「ハガキ」または「メール」の場合
下記①～⑦を明記の上、ご応募ください。
①「?」に当てはまるキーワード ②本号で印象に残った記事の感想、役に立った情報、今後掲載して欲しいと思うテーマなど ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦県政だよりの入手先
【宛先】〒514-8570 (住所不要)
三重県広聴広報課
「県政だより8月号プレゼント」係
☒ dayori@pref.mie.lg.jp
(プレゼント応募専用メールアドレス)

■「応募フォーム」の場合
右記の二次元コードよりご応募ください。



応募締切 令和8年8月31日(月) 到着分
※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。個人情報(賞品発送および読者層の調査以外)には使用いたしません。

問い合わせ先 総務部 財政課 TEL 059・224・2119 FAX 059・224・2125 ☒ zaisei@pref.mie.lg.jp

県政情報をいろいろな方法でお届けしています/

動画コンテンツも配信
WEB版
「県政だよりみえ」



カタログポケット
自動翻訳・読み上げ機能



くふう.トクバイ
スマホアプリで閲覧



マチイロ
スマホアプリで閲覧



マイ広報紙
自治体広報紙を掲載



SNS

Face book



X



TV 三重テレビ

県政だより みえ
第3日曜 18時45分～
■再放送
①翌火曜 10時15分～
②翌月曜～金曜
8時～、16時45分～
(第2チャンネル)
※祝日を除く

TV CBCテレビ

よしお兄さんのもっと「みえ」推し!
(報道情報ワイド番組「チャント!」内)
水曜 16時30分ごろ～

FM三重

三重県からのお知らせ
月曜～金曜 7時43分～
■聴いとこ! 知っとこ! 10min みえ!
第1・3・5火曜 18時22分～

誰もが生き生きと働くことができる社会へ

県では、障がいの有無に関係なく、働く意欲のあるすべての人が、希望や能力に応じて、生き生きと働くことができるよう、障がい者雇用に対する企業や県民の皆さんの理解促進に取り組んでいます。

令和8年7月、障がい者の「法定雇用率」が引き上げられました



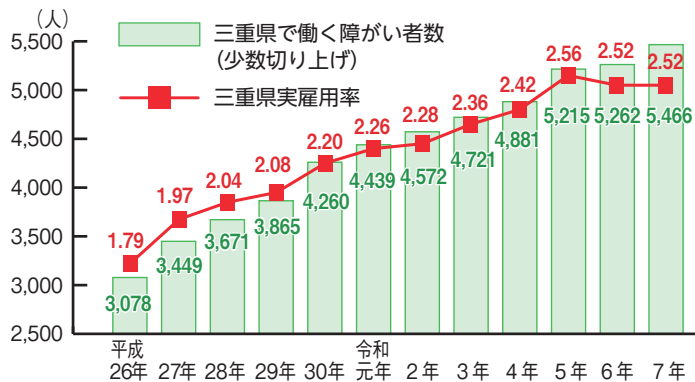
支援情報などはこちら
(県ウェブサイト)

法定雇用率とは

障がい者の雇用促進を図るため、一定数以上の従業員を雇用する事業主に対して義務付けられた、雇用すべき障がい者の割合です。

法定雇用率の引き上げは、より多くの事業主が障がい者を雇用するきっかけとなります。障がい者がそれぞれの能力を発揮し、仕事を通じて社会とつながることで、誰もが職業を通じた社会参加のできる共生社会の実現につながります。

	令和3年3月	令和6年4月	令和8年7月
民間企業の法定雇用率	2.3%	2.5%	2.7%
対象事業主の範囲 (従業員数)	43.5人以上	40.0人以上	37.5人以上



実雇用率*と働く障がい者数の推移 (左表)

県内で働く障がい者数は、11年間で約1.8倍に増加し、実雇用率も大きく上昇しています。障がいの有無に関わらず、働くことができる環境づくりが進んでいます。

*実雇用率…事業主が実際に障がい者を雇用している割合

9月は「障害者雇用支援月間」です

働く障がい者の姿を身近に感じていただけるよう、障がい者と共に働くカフェによる販売などのイベントを開催します。この機会に障がい者雇用への理解を深め、障がい者が作った商品に触れてみてください。

ステップアップフェア

日時 9月15日(火)
10時～15時
場所 鈴鹿ハンター
(鈴鹿市算所2丁目5-1)



昨年度のイベントの様子

お菓子や
雑貨などを
販売します！

アビリンピックで多くの障がい者が活躍しています

毎年6月頃にアビリンピックみえ(三重県障害者技能競技大会)が開催され、障がい者が日頃培った技能を互いに競い合います。パソコン文書作成などの7種目を実施し、三重大会で金賞を受賞した選手は全国大会に出場します。



障がい者が生き生きと働くカフェをご紹介します

県内には、さまざまな障がい者が自分らしく働くカフェがたくさんあります。カフェでの出会いは、障がい者雇用への理解促進や誰もが働きやすい社会の実現につながります。ぜひご利用ください。



おすすめのドリンクやデザートを味わいながら、ほっと一息していきませんか。

店舗情報など
詳しくはこちら



県庁マルシェのご案内

月に一度、三重県庁内で、県内の障害福祉サービス事業所などで作られたお弁当や焼き菓子などを販売しています。心を込めて作られた品々が勢ぞろいします。ぜひ気軽にお立ち寄りください。



県庁マルシェ

日時 毎月第3火曜 11時30分～13時30分
場所 県庁1階 玄関ホール(津市広明町13番地)

知事メッセージ

県内では、5,000人を超える障がい者が、さまざまな職場で活躍しています。障がい者も健常者も互いに支え合い、共に生き生きと働ける三重県をつくっていきましょう。



三重県知事
一見勝之

問い合わせ先

雇用経済部 障がい者雇用・就労促進課
子ども・福祉部 障がい福祉課

TEL 059・224・2510

FAX 059・224・3024

✉ syurou@pref.mie.lg.jp

TEL 059・224・2215

FAX 059・228・2085

✉ shoho@pref.mie.lg.jp (県庁マルシェについて)

三重の魅力を再発見！

三重には、自然や歴史、文化、食など、地域ごとに個性豊かな魅力が息づいています。県では、こうした観光資源を生かした滞在型観光地づくりを進め、令和6・7年度には8つの地域団体とともに新たな体験づくりに取り組んできました。今回は、その成果から生まれた旅行商品のうち2つをご紹介します。三重ならではの“とっておき”に出会う旅へ、皆さんも出かけてみませんか。



詳しくはこちら

旅行商品
①

香りてほとき結でつなく大人女子旅

伊賀上野DMO※

※DMO…観光地域づくり法人



忍者はアロマセラピストだった!?

伊賀上野で香りを通して

自分と向き合う1泊2日の旅。

忍者が薬草や香りで心と体を整えていたという知恵と精神にふれ、「香り」をテーマに過ごす1泊2日。

旧小田小学校本館の明治校舎で、100%天然香油を調合し、自分だけの香りを作ります。

翌日は、その香りを包む香袋を伊賀組紐で仕上げ、結びに込められた意味や祈りにふれながら、旅の思い出をかたちに残します。宿泊は旧上野市役所をリノベーションした泊船 HAKUSEN。お城の形をした伊賀焼土鍋の蒸し料理や伊賀牛・伊賀米など伊賀ならではの味覚も堪能。

忙しい日常から少し離れ、心をほどこしながら、自分をやさしく愛でる時間をお過ごしください。

問い合わせ先

コスモス観光 ハイットピア伊賀店 TEL 0595・22・1188



詳しくはこちら

旅行商品
②

熊野古道伊勢路の美しい石畳と旬の味

紀北町観光協会

世界遺産・熊野古道から始まる、

伝統と美食のノスタルジックな

1泊2日の旅。

日本一と評される石畳が残る「馬越峠」をガイドと歩き、ノスタルジックな漁師町「魚まち」で地元の人々との触れ合いを楽しみます。

尾鷲ヒノキの木工体験、紀州備長炭の炭焼き小屋見学など、この町に受け継がれてきた文化にも触れられます。

熊野古道の宿で味わう“旬の魚づくし”や、築140年の古民家でいただく炭火割烹。

ここにしかない、美しい石畳や旬の味。1日1組限定のプライベートツアーだからこそ叶う、特別な旅です。



詳しくはこちら



問い合わせ先

一般社団法人 紀北町観光協会 TEL 0597・46・3555

問い合わせ先

観光部 観光振興課 TEL 059・224・3116 FAX 059・224・2801 E kankoshi@pref.mie.lg.jp



連載 第5回 (全12回)

三重県産食材を活用しよう

レシピ紹介

鈴鹿医療科学大学生考案！野菜たっぷりサラダ

「野菜350g(うち緑黄色野菜120g)」は1日の摂取推奨量です。県では鈴鹿医療科学大学生と一緒に、野菜をたっぷり使ったサラダを考案しました。ぜひ作ってみてください。



詳しいレシピはこちら

【材料/2人分】

- 大根…………… 1/5本 (200g)
- にんじん…………… 1/2本 (75g)
- きゅうり…………… 1/2本 (50g)
- ハム…………… 2枚
- ぶなしめじ…………… 1パック

調味料

- 塩…………… 適量
- ごま油…………… 小さじ1
- 砂糖…………… 大さじ1
- 白いりごま…………… 大さじ1
- 中華だし…………… 大さじ1/2
- しょうゆ…………… 大さじ1/2
- 酢…………… 大さじ1と1/2

野菜たっぷり中華サラダ

(一人当たりの野菜摂取量…約163g)



【作り方】

- ①大根、にんじん、きゅうり、ハムは千切りにする。大根ときゅうりは塩もみ後、水洗いをしてしっかり絞る。ぶなしめじは石づきを取り子房に分ける。
- ②にんじん、ぶなしめじは電子レンジ600Wで1分ほど加熱する。
- ③野菜、ハム、ぶなしめじを合わせ、調味料を入れて混ぜ合わせる。
- ④器に盛りつけて完成。

ワンポイントアドバイス

大根で食べ応えアップ。冷やすとさらに美味しく、もやし・ほうれんそう・なばななど、季節のアレンジも自在です。

県では、鈴鹿医療科学大学の学生の皆さんと連携して、若年層を中心に食品表示の啓発にも取り組んでいます。

取り組み紹介はこちら



問い合わせ先

農林水産部 農産物安全・流通課 TEL 059・224・3154 FAX 059・223・1120 E shokua@pref.mie.lg.jp

お知らせ

飼い主のいない猫の減少をめざす取り組み
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術と子猫の育成に係る寄附金を募集します。
9月25日(金)まで
医療保健部 食品安全課 三重県 猫 クラウド 検索
059・224・2359 059・224・2344

8月は三重県愛の血液助け合い運動月間
夏季は献血者が減少する傾向にあります。献血にご協力をお願いします。
8月31日(月)まで 三重県 愛の血液助け合い 検索
医療保健部 業務課 059・224・2330 059・224・2344

第18回 ありがとうの一行詩コンクール
家族や大切な人への「ありがとう」の気持ちをテーマにした一行詩を募集します。
9月30日(水)まで
子ども・福祉部 少子化対策課 みえ次世代育成応援ネットワーク 検索
059・224・2057 jisedai@pref.mie.lg.jp

令和8年度 県立高等学校秋期入学者選抜
県立北星高等学校定時制課程および通信制課程の秋期入学者選抜を実施します。詳細は実施要項をご確認ください。
9月8日(火) 8月3日(月)9時～9月1日(火)17時
教育委員会事務局 高校教育課 令和8年度三重県立高等学校入学者選抜 検索
059・224・2913 059・224・3023

令和8年度「みえ風水害対策の日シンポジウム・防災講演会」
風水害へのリスクや対策について考えるシンポジウムを開催します。
9月5日(土) 13時～16時 8月22日(土)まで
紀宝町生涯学習センター みえ風水害対策の日 シンポジウム 検索
三重県・三重大学 みえ防災・減災センター
059・231・5694 059・231・9954

被爆・戦争に関する展示
県内に残された戦争に関する資料や実物大の原子爆弾ポスターなどの展示を実施します。
8月8日(土)～28日(金) 9時～17時
月曜 県総合博物館3階 学習交流スペース
政策企画部 政策企画総務課 三重県 平和啓発 検索
059・224・2009 059・224・2069

特集展示 戦争と三重
兵士や戦時下の生活の様子を紹介する展示を開催します。
8月23日(日)まで 9時～17時
月曜 県総合博物館3階 三重の実物図鑑
県総合博物館(MieMu) MieMu 戦争と三重 検索
059・228・2283 059・229・8310

アルベール・マルケ展
20世紀フランス絵画の巨匠アルベール・マルケの展覧会を開催します。
8月8日(土)～9月13日(日) 9時30分～17時
※入館は16時30分まで
月曜 県立美術館
観覧料 ※高校生以下無料
県立美術館 三重県立美術館 アルベール・マルケ展 検索
059・227・2100 059・223・0570

依存症専門電話相談 059・253・7826
ギャンブルやアルコールなどの依存症の相談ができます。
水曜 13時～16時 ※祝日、年末年始などを除く
三重県こころの健康センター 検索

三重県消費生活センター 059・228・2212
商品やサービスに関する契約トラブルの相談ができます。
月曜～金曜 9時～12時、13時～16時 ※祝日、年末年始などを除く
三重県消費生活センター 検索

県の最新イベント情報などは、ここからチェック!
最新情報は、各ウェブサイト、問い合わせ先に確認をお願いします。
三重県 お知らせ イベント 相談窓口 検索

一人ひとりの挑戦が、地域の元気に!

かがやき、つながる
みえの未来

紀宝町
ユウテック株式会社
社員 世古 香織さん

建設業のバックオフィスは、現場の施工管理者や職人を支え、見積もり、発注、安全書類作成、経理などの事務作業を行う重要な部門です。
県では、建設業における現場技術者の処遇改善や新たな担い手の拡大に向けて、バックオフィス業務の導入を進めています。

建設 DX

建設業のバックオフィスは、現場の施工管理者や職人を支え、見積もり、発注、安全書類作成、経理などの事務作業を行う重要な部門です。
県では、建設業における現場技術者の処遇改善や新たな担い手の拡大に向けて、バックオフィス業務の導入を進めています。

現場を支え、未来をつくりたい!

建設業に入ったきっかけは?

私が建設業に携わるようになったきっかけは、24歳の時に他の建設会社に事務員として就職したことです。最初は、現場作業を支える事務員として、工事写真の整理や書類作成などを担当していましたが、現場写真だけでは作業内容を理解するのが難しかったので、当時の会社において現場に出ました。現場に出てみると、作業現場は楽しそうやってみたい気持ちが芽生え、工事や建設機械への興味も高まり、次第に現場監督をめざすようになり、弊社に入社するまでは現場監督を任されていました。現在は子育ての両立もあり、監督業を離れて弊社で時短勤務の現場事務としてバックオフィス業務を担当しています。

建設業の魅力と心がけていることは?

建設業界では、測量や重機、解析などの各分野でICT化が進んでいます。例えば、現場測量でドローン撮影したデータを担当部署に送ると解析されて3D化されたものが現場に戻ってきます。完成形が視覚で分かるので、図面では想像しにくいことが簡単に理解でき、作業関係者は共有しやすくなっています。これらの業務は、以前は監督がほとんど一人で担い、時間も負担も大きい状況でしたが、弊社ではバックオフィスの導入やICT化により分業が進み、作業効率、生産性向上につながっています。

現場を支え、未来をつくりたい!

業務の中では、監督が現場に集中できるよう、私自身も現場を理解することを心がけています。また、監督業務経験を生かし、現場の状況を把握したうえで監督をサポートするようにしています。機械の名前や工法など専門用語が多いですが、現場を理解していることで書類作成や写真整理などの精度が上がっていると思います。スムーズに工事が進み、監督から「あなたがいて助かったよ」と感謝されたときはやりがいを感じ、大きな励みになります。

バックオフィスで建設業は変わる?

建設業界では、まだバックオフィスの導入が進んでいない会社が多いですが、分業が進めば若者や女性が活躍できる環境が整うと考えています。また、就職先として建設業が選ばれやすくなり、建設業界の未来につながると 생각합니다。弊社ではインターンシップの受入れを随時行っていますので、実際の現場を体験していただけます。建設業界ではICT化が進み、働き方も変わってきます。少しでも興味がある方は、ぜひユウテックにお立ち寄りください。

ユウテック株式会社
詳しくはこちら

みえのいいところ

そらんぽ四日市

四日市のまちの発展と、そこに暮らす人々の生活の移り変わりを伝える「博物館」、四日市公害の歴史や教訓を知り未来への学びにつなげる「四日市公害と環境未来館」、美しい星空を体験できる「プラネタリウム」。この3施設を総称した体験型ミュージアムです。「おさんぽ」するように館内を巡り、楽しみながら歴史や未来について学んでみませんか。

場所 四日市市安島1丁目3番16号
TEL 059・355・2700

動画も見てね!

■8月号は、7月3日時点の情報に基づき作成しています。
■「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

三重県の人口・世帯数

人 □ / 1,684,868 人 【対前月比 3,803 人減】
(男性: 823,230 人 女性: 861,638 人)
世帯数 / 748,529 世帯 (令和8年4月1日現在)

次号のお知らせ

9月号は 9月6日(日)に新聞折込予定です。

種なしお手軽!! 紀州南高ねり梅。

和歌山県の紀州南高梅干しの種を抜き、丁寧にめらかに練り上げた「梅見月(うめみづき)」のねり梅。梅本来の芳醇な香りと、爽やかな酸味が食欲をそそります。

1袋 150g **650円** (税込) 送料 500円 (1～3袋の場合)
4袋以上ご購入で **送料無料**

お好きな味が選べます
ねり梅(甘口) ねり梅(塩っぱい)

おにぎり、お弁当や料理に、サツとひと搾り!!

●お申し込みはお電話で ●受付時間8:00～17:30(土・不定休)・日・祝休み
050-1882-2681

マルヤマ食品株式会社
〒645-0027 和歌山県日高郡みなべ町西木庄1282

●商品お届けまでに1週間～10日程度かかります。ご依頼人様以外のご注文へは発送できません。 ●お支払いは商品が届いてからOKです。(郵便・コンビニ兼用振込用紙が入ります)但し、7袋以上のお買い上げの場合は代金引換とさせていただきます。(代引き手数料当社負担) ●商品にはカタログ、価格表等が同封されます。 ●のし包装は承れません。 ●食品につきお客様都合による返品はお受けできません。 ●お預かりした個人情報商品の発送・サービスのご案内のみに使用致します。

国産の牛乳、お肉、卵を食べてまもう

畜産物を生産するためのコストが上昇しています。
皆様に国産の畜産物を食べていただくことが生産者の応援に繋がります。

公益社団法人
中央畜産会

中央畜産会
TEL.03-6206-0840

東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル9F

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。